

4. 三津湾地域

4-1-1 計算範囲

図 4.1 に三津湾地域の地形および計算範囲の案を示す。

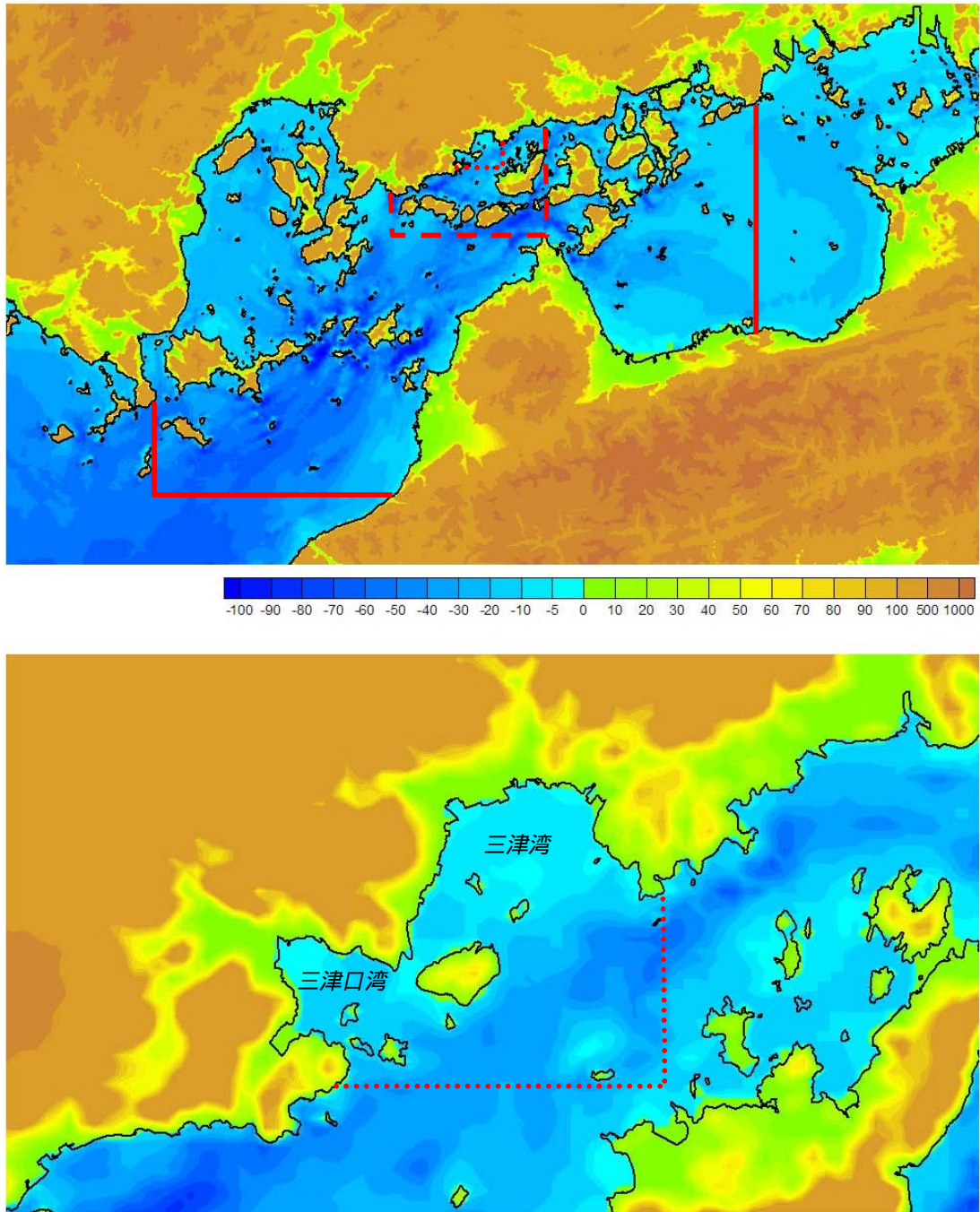


図 4.1 三津湾およびその周辺海域の水深および計算範囲の案

4-1-2 水質モデルの構成

三津湾地域で構築する水質モデルは、昨年度、三河湾地域で構築しているような図 4.2 に示す浮遊生態系（水質）と底生生態系（底質および底生生物）を同時に解析できるモデル構造を有する水質 - 底質結合生態系モデル（以下、生態系モデルという）を想定している。

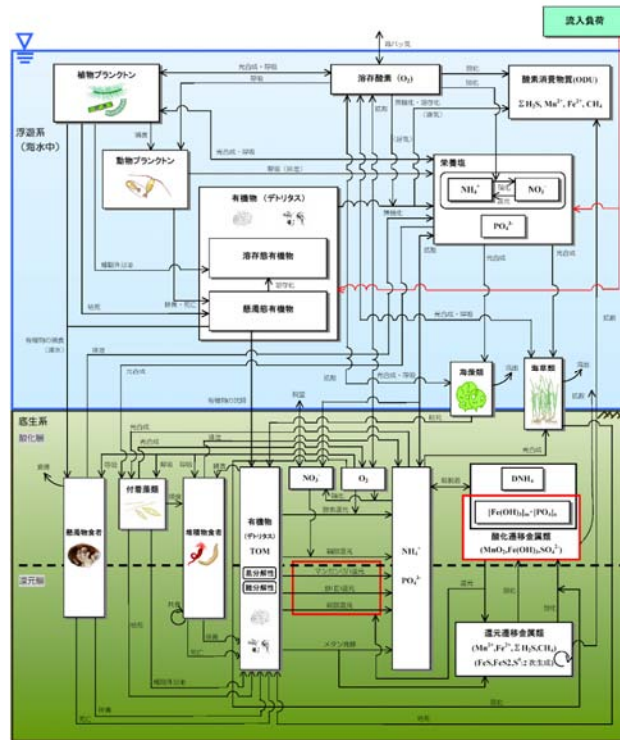


図 4.2 水質-底質結合生態系モデルの物質循環模式図

また、表 4.1 に現時点で想定される三津湾地域で構築する生態系モデルの構成要素の生物種の案を示す。今後、地域検討委員会等の要望も踏まえて設定する予定である。

表 4.1 三津湾地域で構築する生態系モデルで考慮する生物種の案

構成要素	生態系モデルで考慮する生物種の案
植物プランクトン	大型、小型珪藻
動物プランクトン	カイアシ類
海草類 (SGS)	アマモ
海藻類 (SWD)	ガラモ
付着藻類(DIA)	付着藻類
懸濁物食者(BSF)	カキ、アサリ
堆積物食者(BDF)	メイオベントス、マクロベントス